

小中学校エアコン整備PFI事業

令和2年11月2日 愛媛県 松山市

松山市の人口・面積等

人口 50万7千人

面積 429.4km²

小学校 53校 26,322人

中学校 29校 11,862人



(令和2年5月時点)

まず、

市政広報番組「大好き！まつやま しあわせ実り庵」
（平成30年放送分、著作：南海放送）

をご覧ください。

小中学校エアコン整備に至った経緯

- 近年の真夏日の増加に伴う学習環境の悪化
- 全国的に小中学校へのエアコン整備が進展

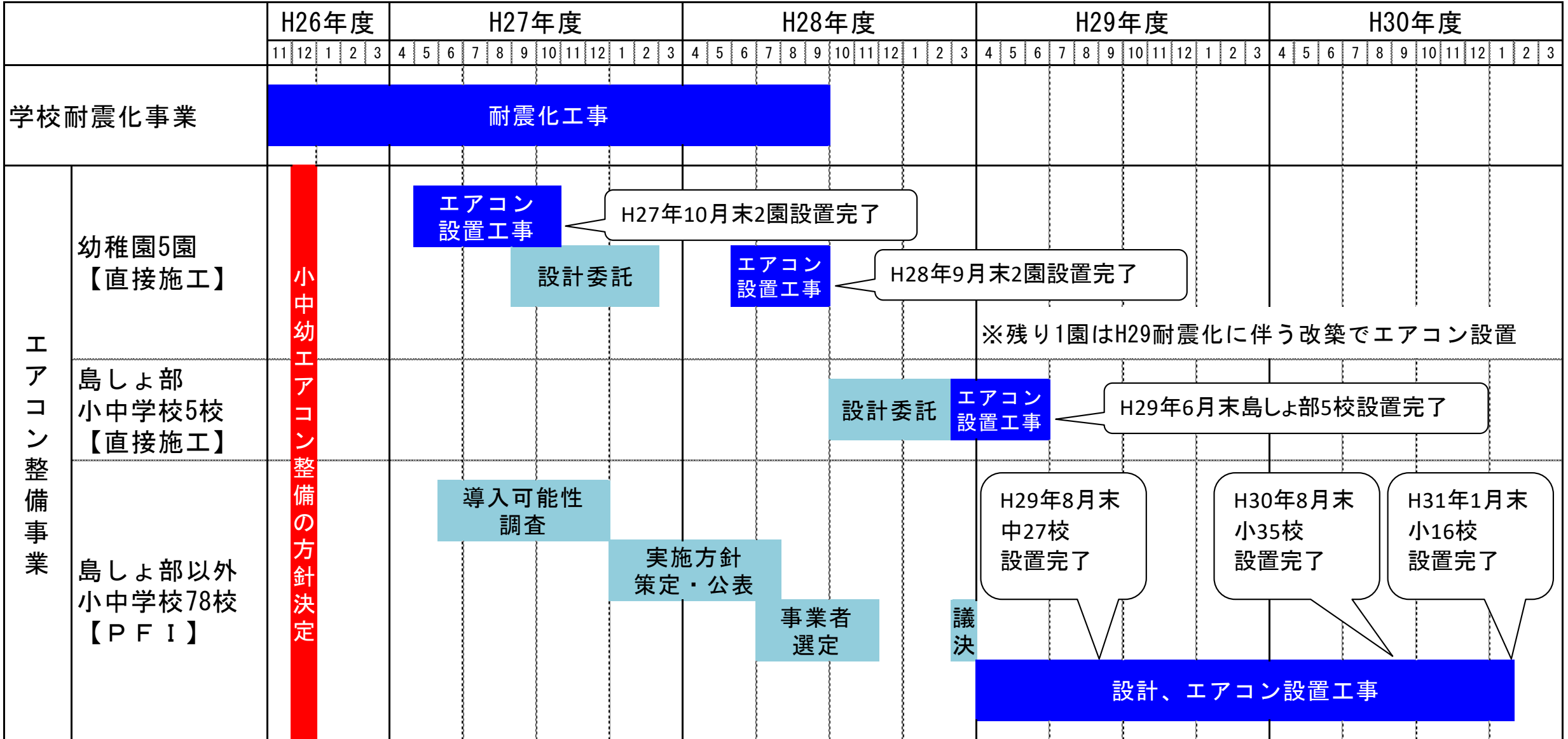
	H10	H13	H16	H19	H22	H26
全国平均 エアコン設置率	6.6%	8.9%	11.5%	15.3%	18.9%	29.9%

- タウンミーティングでのエアコン設置要望



- H26年に学校エアコン整備の方針決定（市長公約）
- 一斉整備や維持管理体制を考慮しPFI手法を採用

整備スケジュール



本市小中学校エアコン整備PFI事業の概要

(1) 契約方法	総合評価一般競争入札（価格評価200点＋提案評価300点）
(2) 公告日・決定日	平成28年7月11日公告、同年12月1日落札者決定
(3) 事業の範囲	島しょ部以外の78校1,996室の新規エアコンの設置・維持管理 ＋720室の既設エアコンの維持管理
(4) 事業期間	平成29年3月17日～令和12年3月31日（13年間）
(5) エネルギー種別	都市ガスエリアは都市ガス（39校） それ以外は電気（39校）
(6) 価格	予定価格62.7億円、落札額58.9億円
(7) PFI削減効果	設計ベース▲10.6%、落札ベース▲18.0%

本市小中学校エアコン整備PFI事業の特徴 ①

① 地域経済の活性化、地域企業への配慮のため

- ・ 入札グループのうち1社以上は市内企業とすることを条件付
- ・ 参画企業に占める市内企業の企業数・契約額で加点

No	審査項目	配点※
■ 事業実施に関する項目		計 40 点
1	事業計画（実施体制、資金計画等）の妥当性	10 点
2	リスクへの適切な対応及び事業継続性の確保	8 点
3	地場企業の参画、地域の活性化への貢献	16 点
4	安全かつ快適な学校環境及び環境負荷低減への配慮	6 点
■ 設備整備に関する項目		計 45 点
5	設計・施工計画、設計・施工体制の妥当性	12 点
6	空調設備の完成時期	10 点
7	空調設備の性能（快適性、操作性、安全性等への配慮）	15 点
8	空調設備の整備方法	5 点
9	フレキシビリティへの配慮	3 点
■ 維持管理に関する項目		計 15 点
10	維持管理計画、維持管理体制の妥当性	8 点
11	モニタリングの実施	7 点
内容点 合計		100 点

内容点100点満点中16点を
地域企業配慮項目として
配点

本市小中学校エアコン整備PFI事業の特徴 ② ③

- ② 既設エアコンの維持管理を本PFI事業に含め、学校の全エアコンの維持管理を民間事業者側に一元化した
- ③ [事業者提案]都市ガス式エアコンの採用校にプロパンボンベの接続により都市ガス供給停止時でも5教室程度のエアコン稼働ができる「プロパン・エアー発生装置」を設置

